

令和6年度(一社)釜石観光物産協会定時総会 議事録

1. 開催日時 令和6年5月27日(月)17時
2. 場 所 ホテルクラウンヒルズ釜石「鳳凰の間」
3. 出席理事 代表理事 新里進
理事 都築利昭、八幡雪夫、平松篤、平野嘉隆、多田知貴、久保欣也、
和田利男
4. 欠席理事 小澤伸之助、菊地広隆
5. 出席監事 小山和宏、河東英宜
6. 議 長 代表理事 新里進
7. 事務局 事務局長 和田利男、事務局次長 佐々木一伸

8. 議事の経過の要領及びその結果

和田事務局長が開会を宣言するとともに、会員数を確認し、178名の総社員中出席社員が36名、委任状提出社員98名の合わせて134名で、半数以上の出席があることの報告がなされた。

引続き会長が挨拶を行い、次に事務局長が来賓紹介を紹介し、代表して市長代理の平松福壽副市長が挨拶した。

その後、和田事務局長より定款第15条に基づき、議長には会長があたる旨の説明があり、新里進が議長席についた。

続いて、議長が、議事録署名理事の指名について事務局において提案するよう求めた。

和田事務局長より、順番によって八幡理事と平松理事にお願いしたい旨の説明があった。

これを受けて、議長が出席者に諮ったところ異議がなかったことから、議事録署名理事に八幡理事と平松理事を指名した。

- (1) 議案第1号 令和5年度一般社団法人釜石観光物産協会事業報告について
- (2) 議案第2号 令和5年度一般社団法人釜石観光物産協会会計決算について

早速議事に入り、議長が議案第1号と第2号は関連するため、一括して説明するよう事務局に求めた。

和田事務局長より、議案第1号と第2号について説明があった。

議長が、監査結果の報告を求めたところ、監事を代表して河東監事から適正に処理されていることを確認した旨の報告がなされた。

質疑において、佐々木義昭氏（呑み食い処宗次郎）から、イベントなどの観光客に対する防災対策をどのように行っているのか質問があった。

和田事務局長から、納涼花火を例に市の災害対策本部が設置されればそれにしたいがイベントを中止するような基準をつくっていること、避難場所を明示した会場周辺の見取図を作成しイベントに関係する機関などと共有し、また看板の書き換えや徒歩避難の呼びかけも行っているがそれをもって万全とは言えないので、今後もできるところから防災対策を進めていく、との説明があった。

その他特に質疑等はなく、議長が出席者に諮ったところいずれも承認された。

(3) 議案第3号 令和6年度一般社団法人釜石観光物産協会事業計画について

(4) 議案第4号 令和6年度一般社団法人釜石観光物産協会会計予算について

議長が、議案第3号と第4号は関連することから、一括して説明するよう事務局に求めた。

和田事務局長より、議案第3号と議案第4号について説明があった。

澤田政男氏（個人）より、三陸鉄道開業40周年に係る本年度の対応方針について質問があった。

和田事務局長から、三陸鉄道の40周年を祝う横断幕を設置し釜石駅の乗降客等に周知しているが、今後個別具体的な事業が必要となった際には、市と連携しながら予算の範囲内で臨機に対応していく旨の説明があった。

その他特に質疑等はなく、議長が出席者に諮ったところいずれも承認された。

(5) 議案第5号 令和6年度一般社団法人釜石観光物産協会会計補正予算(第1号)について

議長が、議案第5号について説明するよう事務局に求めた。

和田事務局長より、議案第5号について説明があった。

特に質疑等はなく、議長が出席者に諮ったところ異議なく承認された。

以上をもって発議、意見開陳は無いと認められたので、議長は会議を終了した旨を述べ16時57分に閉会を宣言した。

令和6年5月 28 日

議長（代表理事） 新里 進 ⑩

議事録署名理事 八幡雪夫 ⑩

議事録署名理事 平松 篤 ⑩